工業用水道事業会計

議案第１３号

平成２７年度釧路市工業用水道事業会計予算

（総則）

第１条　平成２７年度釧路市工業用水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

（業務の予定量）

第２条　業務の予定量は、次のとおりとする。

（１）給水事業所数　　４か所

（２）総給水量　　３，１４８千㎥

（３）一日平均給水量　　８，６００㎥

（収益的収入及び支出）

第３条　収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収入

第１款　工業用水道事業収益	６９，８１２千円
第１項　営業収益	６４，５８８千円
第２項　営業外収益	５，２２４千円

支出

第１款　工業用水道事業費用	７２，９４１千円
第１項　営業費用	６８，９９２千円
第２項　営業外費用	３，９４９千円

（資本的支出）

第４条　資本的支出の予定額は、次のとおりと定める（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額６，８３１千円は、当年度分資本的収支調整額３２９千円、過年度分損益勘定留保資金２，３９２千円及び建設改良積立金４，１１０千円で補塡するものとする。）。

支出

第１款　資本的支出	６，８３１千円
第１項　建設改良費	４，４３９千円
第２項　企業債償還金	２，３９２千円

（一時借入金）

第５条　一時借入金の限度額は、５０，０００千円と定める。

（予定支出の各項の経費の金額の流用）

第６条　予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

（１）消費税及び地方消費税に不足が生じた場合

（議会の議決を経なければ流用することのできない経費）

第７条　次に掲げる経費については、その経費の金額をそれ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費の金額をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

（１）職員給与費　　９，０８０千円

平成２７年２月２７日提出

釧路市長　蝦名大也

平成２７年度釧路市工業用水道事業会計予算実施計画

収益的収入及び支出

収　入

（単位　千円）

款	項	目	予定額	備考	
1 工業用水道事業収益			69,812		
	1 営業収益		64,588		
		1 給水収益	64,588	工業用水道料金	64,588
	2 営業外収益		5,224		
		1 受取利息	25	他会計貸付利息等	25
		2 長期前受金戻入	5,199	国庫補助金	5,199

支　出

（単位　千円）

款	項	目	予定額	備考	
1 工業用水道事業費用			72,941		
	1 営業費用		68,992		
		1 原水費	15,251	修繕費	864
				動力費	6,320
				委託料	7,544
				その他維持管理費	523
		2 配水費	2,461	修繕費	432
				委託料	2,029
		3 総係費	19,719	給料　1人	4,460
				手当	2,491
				賞与引当金繰入額	537
				法定福利費	1,494
				法定福利費引当金繰入額	98
				負担金補助及び交付金	8,348
				その他一般管理費	2,291
		4 減価償却費	31,387	建物	893
				構築物	16,273
				機械及び装置	13,671
				水利権	550
		5 資産減耗費	174	固定資産除却費	174
	2 営業外費用		3,949		
		1 支払利息	956	企業債利息	956
		2 消費税及び地方消費税	2,993	消費税及び地方消費税	2,993

資本的支出

支　　出

（単位　千円）

款	項	目	予定額	備考	
1 資本的支出			6,831		
	1 建設改良費		4,439		
		1 新設改良費	4,439	高感度配水濁度計更新	4,439
	2 企業債償還金		2,392		
		1 企業債償還金	2,392	企業債償還元金	2,392

平成２７年度釧路市工業用水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

（平成２７年４月１日から平成２８年３月３１日まで）

（間接法により作成）　　（単位　千円）

1 業務活動によるキャッシュ・フロー		
当年度純利益	△ 3,458	
減価償却費	31,387	
固定資産除却費	174	
賞与引当金の増減額（△は減少）	12	
法定福利費引当金の増減額（△は減少）	7	
長期前受金戻入額	△ 5,199	
受取利息	△ 25	
支払利息	956	
未収金の増減額（△は増加）	191	
未払金の増減額（△は減少）	374	
小計	24,419	
利息の受取額	25	
利息の支払額	△ 956	
業務活動によるキャッシュ・フロー		**23,488**
2 投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△ 4,110	
投資活動によるキャッシュ・フロー		**△ 4,110**
3 財務活動によるキャッシュ・フロー		
一時借入れによる収入	50,000	
一時借入金の返済による支出	△ 50,000	
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 2,392	
財務活動によるキャッシュ・フロー		**△ 2,392**
4 資金増加額		**16,986**
5 資金期首残高		**71,637**
6 資金期末残高		**88,623**

給　与　費　明　細　書

1 総　括

区分		職員数 特別職（人）	職員数 企業職（人）	給与費 報酬（千円）	給与費 給料（千円）	給与費 賃金（千円）	給与費 手当（千円）	給与費 計（千円）	法定福利費（千円）	合計（千円）
本年度	損益勘定支弁職員	－	(－) 1	－	4,460	－	3,028	7,488	1,592	9,080
	資本勘定支弁職員	－	(－) －	－	－	－	－	－	－	－
	合計	－	(－) 1	－	4,460	－	3,028	7,488	1,592	9,080
前年度	損益勘定支弁職員	－	(－) 1	－	4,396	－	3,448	7,844	1,673	9,517
	資本勘定支弁職員	－	(－) －	－	－	－	－	－	－	－
	合計	－	(－) 1	－	4,396	－	3,448	7,844	1,673	9,517
比較	損益勘定支弁職員	－	(－) 0	－	64	－	△ 420	△ 356	△ 81	△ 437
	資本勘定支弁職員	－	(－) －	－	－	－	－	－	－	－
	合計	－	(－) 0	－	64	－	△ 420	△ 356	△ 81	△ 437

※(　　)は短時間勤務職員数である。

職員手当等の内訳	区分	扶養手当（千円）	児童手当（千円）	管理職手当（千円）	寒冷地手当（千円）	期末手当（千円）	勤勉手当（千円）	通勤手当（千円）	住居手当（千円）
	本年度	234	120	－	117	1,105	639	－	87
	前年度	234	120	－	117	1,401	743	－	87
	比較	0	0	－	0	△ 296	△ 104	－	0
	区分	教員特別手当（千円）	特殊勤務手当（千円）	超過勤務手当（千円）	夜勤休日給（千円）	当直手当（千円）	単身赴任手当（千円）	退職給付費（千円）	合計（千円）
	本年度	－	6	720	－	－	－	－	3,028
	前年度	－	6	740	－	－	－	－	3,448
	比較	－	0	△ 20	－	－	－	－	△ 420

2 給料及び職員手当等の増減額の明細

区分	増減額（千円）	増減事由別内訳（千円）		説明（千円）		備考
給料	64	1 給料表改定に伴う増減分	△ 7			平成26年度給料改定の状況 給料の改定率 0.3 % 給料改定実施時期 平成26年4月1日 給料の改定率 △1.9 % 給料改定実施時期 平成27年4月1日
		2 昇給に伴う増加分	26			平均昇給率 1.0 %
		3 その他の増減分	45	新陳代謝等	45	
職員手当等	△ 420	1 制度改正に伴う増減分	△ 104	勤勉手当	△ 104	
		2 その他の増減分	△ 316	新陳代謝等	△ 316	

3 給料及び職員手当等の状況

(1) 職員1人当たり給与

区分		企業職
平成27年1月1日現在	平均給料月額（円）	354,300
	平均給与月額（円）	419,362
	平均年令（歳）	45歳2月
平成26年1月1日現在	平均給料月額（円）	350,300
	平均給与月額（円）	412,750
	平均年令（歳）	44歳2月

(2) 初任給

区分		企業職
高校卒（円）		138,800
大学卒（円）		170,200
国の制度	高校卒（円）	142,100
	大学卒（円）	174,200

(3) 級別職員数

区分	級	企業職 職員数（人）	企業職 構成比（%）	備考
平成27年1月1日現在	1級	(－) －	(－) －	
	2級	(－) －	(－) －	
	3級	(－) －	(－) －	
	4級	(－) 1	(－) 100.0	
	5級	(－) －	(－) －	
	6級	(－) －	(－) －	
	7級	(－) －	(－) －	
	計	(－) 1	(－) 100.0	
平成26年1月1日現在	1級	(－) －	(－) －	
	2級	(－) －	(－) －	
	3級	(－) －	(－) －	
	4級	(－) 1	(－) 100.0	
	5級	(－) －	(－) －	
	6級	(－) －	(－) －	
	7級	(－) －	(－) －	
	計	(－) 1	(－) 100.0	

※( )は短時間勤務職員について外数で記載している。

(級別の標準的な職務内容)

区分	企業職
1級	－
2級	－
3級	－
4級	専門員
5級	－
6級	－
7級	－

(4) 昇給

区分				企業職	備考
本年度	職員数 (A)		(人)	1	
	昇給に係る職員数 (B)		(人)	1	
	号俸数別内訳	1号俸・2号俸	(人)	－	
		3号俸・4号俸	(人)	1	
		5号俸・6号俸	(人)	－	
		7号俸・8号俸	(人)	－	
	比率 (B)／(A)		(%)	100.0	
前年度	職員数 (A)		(人)	1	
	昇給に係る職員数 (B)		(人)	1	
	号俸数別内訳	1号俸・2号俸	(人)	－	
		3号俸・4号俸	(人)	1	
		5号俸・6号俸	(人)	－	
		7号俸・8号俸	(人)	－	
	比率 (B)／(A)		(%)	100.0	

(5) 期末手当・勤勉手当

区分	支給期別支給率 6月 (月分)	支給期別支給率 12月 (月分)	支給率計 (月分)	職制上の段階、職務の級等による加算措置	備考
本年度	(1.000) 1.975	(1.150) 2.125	(2.150) 4.10	有	
前年度	(0.975) 1.90	(1.125) 2.05	(2.100) 3.95	有	
国の制度	(1.000) 1.975	(1.150) 2.125	(2.150) 4.10	有	

※(　　)は再任用職員の標準的な支給率について記載している。

(6) 定年退職及び早期退職に係る退職手当

区分	20年勤続の者 (月分)	25年勤続の者 (月分)	35年勤続の者 (月分)	最高限度 (月分)	その他の加算措置等	備考
条例支給率等	25.55625	34.5825	49.59	49.59	定年前早期退職特例措置(2%～45%加算)	
国の制度(支給率等)	25.55625	34.5825	49.59	49.59	定年前早期退職特例措置(2%～45%加算)	

(7) 特殊勤務手当

区分	企業職	備考
給料総額に対する比率 (%)	0.1	
支給対象職員の比率 (%) (平成27年1月1日現在)	100.0	
代表的な特殊勤務手当の名称	釧路市企業職員の特殊勤務手当の支給に関する規程　別表に掲げる手当	

(8) その他の手当

区分	国の制度との異同	差異の内容
扶養手当	同じ	
住居手当	異なる	自宅に係る支給あり　借家に係る支給限度額27,500円
通勤手当	異なる	

平成２７年度釧路市工業用水道事業予定貸借対照表

（平成２８年３月３１日）

（単位 千円）

資産の部

固定資産				
有形固定資産	1,185,558			
減価償却累計額	△ 714,007	471,551		
有形固定資産合計			471,551	
無形固定資産				
水利権		4,400		
電話加入権		125		
無形固定資産合計			4,525	
固定資産合計				**476,076**
流動資産				
現金預金			88,623	
未収金			5,065	
流動資産合計				**93,688**
資産合計				**569,764**

負債の部

固定負債				
企業債				
建設改良等の財源に充てるための企業債		48,823		
企業債合計			48,823	
引当金				
修繕引当金		4,655		
引当金合計			4,655	
固定負債合計				**53,478**
流動負債				
企業債				
建設改良等の財源に充てるための企業債		2,435		
企業債合計			2,435	
未払金			6,544	
引当金				
賞与引当金		537		
法定福利費引当金		98		
引当金合計			635	
預り金			300	
流動負債合計				**9,914**
繰延収益				
長期前受金			286,444	
収益化累計額			△ 235,038	
繰延収益合計				**51,406**
負債合計				**114,798**

資本の部

資本金				**410,803**
剰余金				
資本剰余金				
その他剰余金		94		
資本剰余金合計			94	
利益剰余金				
減債積立金		1,500		
利益積立金		1,160		
建設改良積立金		22,390		
当年度未処分利益剰余金		19,019		
利益剰余金合計			44,069	
剰余金合計				**44,163**
資本合計				**454,966**
負債資本合計				**569,764**

平成２６年度釧路市工業用水道事業予定損益計算書

（平成２６年４月１日から平成２７年３月３１日まで）

（単位　千円）

営業収益			
給水収益	60,029	60,029	
営業費用			
原水費	13,949		
配水費	2,279		
総係費	19,724		
減価償却費	30,753	66,705	
営業損失			**6,676**
営業外収益			
受取利息	10		
長期前受金戻入	5,199	5,209	
営業外費用			
支払利息	998	998	**4,211**
経常損失			**2,465**
特別損失			
その他特別損失	593	593	**△ 593**
当年度純損失			**3,058**
前年度繰越利益剰余金			**13,425**
その他未処分利益剰余金変動額			**8,000**
当年度未処分利益剰余金			**18,367**

平成２６年度釧路市工業用水道事業予定貸借対照表

（平成２７年３月３１日）

（単位 千円）

資産の部

固定資産			
有形固定資産	1,184,928		
減価償却累計額	△ 686,476	498,452	
有形固定資産合計		498,452	
無形固定資産			
水利権		4,950	
電話加入権		125	
無形固定資産合計		5,075	
固定資産合計			**503,527**
流動資産			
現金預金		71,637	
未収金		5,256	
流動資産合計			**76,893**
資産合計			**580,420**

負債の部

固定負債			
企業債			
建設改良等の財源に充てるための企業債		51,258	
企業債合計		51,258	
引当金			
修繕引当金		4,655	
引当金合計		4,655	
固定負債合計			**55,913**
流動負債			
企業債			
建設改良等の財源に充てるための企業債		2,392	
企業債合計		2,392	
未払金		6,170	
引当金			
賞与引当金		525	
法定福利費引当金		91	
引当金合計		616	
預り金		300	
流動負債合計			**9,478**
繰延収益			
長期前受金		286,444	
収益化累計額		△ 229,839	
繰延収益合計			**56,605**
負債合計			**121,996**

資本の部

資本金			**410,803**
剰余金			
資本剰余金			
その他剰余金	94		
資本剰余金合計		94	
利益剰余金			
減債積立金	1,500		
利益積立金	1,160		
建設改良積立金	26,500		
当年度未処分利益剰余金	18,367		
利益剰余金合計		47,527	
剰余金合計			**47,621**
資本合計			**458,424**
負債資本合計			**580,420**

注記

Ⅰ　重要な会計方針

1　固定資産の減価償却の方法

(1)　有形固定資産

・減価償却の方法

定額法による。

・主な耐用年数

建物	18～50年
構築物	10～58年
機械及び装置	8～16年
車両運搬具	3年
工具、器具及び備品	10年

(2)　無形固定資産

・減価償却の方法

定額法による。

2　引当金の計上方法

(1)　退職給付引当金

職員の退職手当は、一般会計がその全部を負担することとなっているため、退職給付引当金は計上していない。

(2)　賞与引当金

職員の期末・勤勉手当の支給に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

(3)　法定福利費引当金

職員の期末・勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当事業年度末における支出見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

(4)　修繕引当金

前事業年度末において計上されている修繕引当金については、従前の例により取り崩す。

3　消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

Ⅱ　その他

賞与引当金、法定福利費引当金の取り崩し

当事業年度において、期末・勤勉手当を支給するため賞与引当金525千円を取り崩し、これに係る法定福利費引当金91千円を取り崩す。